# 学習記録ビューア 管理者マニュアル

日本データパシフィック株式会社

Version 4.13.0, 2025-06-02

# 目次

学習記録ビューア
コース活動状況
コース活動状況
コース活動状況へのアクセス方法4
コース活動状況の表示(教員)
コース活動状況の表示(学生)
課題実施状況一覧
学生ごとの活動状況を表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
プラグイン
リリース済みプラグイン一覧12
使用できるプラグインを確認する17
プラグインをアップデートする
組織メンバーと権限の管理
学習記録ビューアで必要な権限設定とは
権限設定の手順
組織を登録する
プラグインを設定する
所属メンバーに権限を付与する
学習記録ビューア システム管理者
組織管理権限を委譲する
権限設定の具体例

# 学習記録ビューア

学習記録ビューアは、WebClassに蓄積された学習履歴や大学での活動データを集め、振り返りをサポートする情報管理プラットフォームです。

コース活動状況機能により、授業で蓄積されたデータや成果物を教員や学生に見やすい形でフィードバックします。

また、学習記録ビューアは他システムとの連携などを含めたニーズに合った拡張機能を提供できるよう 設計されています。 この拡張機能を学習記録ビューアでは「プラグイン」と呼びます。プラグインにより新 しい情報の受け口や可視化方法を追加できます。 標準的な教職履修カルテの雛形を提供する「教職履 修カルテ プラグイン」などを無償で利用できます。

 $\bigcirc$ 

プラグインを使い始めるためには権限設定が必要になります。



また、プラグイン開発の受託や今後の開発により、より多くのデータを閲覧し、分析できるようになります。 例えば、カスタマイズとして開発されたプラグインには、日々の生活で発生するイベントをテーマごとにス マートフォンから記録する「行動記録プラグイン」、目標設定や振り返りを容易にする「目標設定プラグイ ン」、取得単位を基に達成度を評価する「達成度評価プラグイン」などがあります。プラグイン開発の受託 などに関するご相談はサポートデスク (wcsupport@datapacific.co.jp) までご連絡ください。

## 教員用マニュアル

https://webclass.jp/manuals/author/integrated-portfolio/ja/index.html

## 学生用マニュアル

https://webclass.jp/manuals/user/integrated-portfolio/ja/index.html

# コース活動状況

## コース活動状況

コース活動状況は、授業で蓄積されたデータや成果物を見やすい形で可視化する機能です。授業ごとに 散在する成果物をまとめて確認できるため、状況を俯瞰的に把握できます。この機能を使うことで、学生 は自分の授業で行われている活動や進捗状況、提出しなければならない課題やテストなどを確認できま す。また、授業を担当した教員は、学生の活動状況を確認し、適切な支援や指導を行えます。

ここでは、教員と学生がコース活動状況画面で使用可能な機能について解説します。



左ペインに所属するコースが表示されます。コース名をクリックすると、右ペインにコース情報が表示されます。

 $\bigcirc$ 

コース活動状況機能を利用するためには、WebClassシステム管理者はシステムオ プション「LOG\_VIEWER\_AUTHOR\_OPEN」と「LOG\_VIEWER\_USER\_OPEN」 を有効にする必要があります。 設定方法は「WebClassシステム管理者マニュアル」 で確認できます。

# コース活動状況へのアクセス方法

コース活動状況画面にアクセスするためには、ログイン直後の画面で「学習記録ビューア」>「コース活動 状況」をクリックします。

コース活動状況の表示(教員)

コースごとに以下の情報が表示されます。

- ・ ログイン数の時系列推移グラフ
- 時間帯別ログイン数グラフ
- 出席率グラフ
- 教材一覧
- ・メンバー
- ・ メンバーごとのコース利用状況
  - 。コース滞在時間グラフ
  - 。教材利用状況の表
  - 。提出したレポート一覧

#### ログイン数の時系列推移グラフ



#### 時間帯別ログイン数グラフ



出席率グラフ



出席教材ごとの、出席者数・欠席者数・遅刻者数の割合。

## 教材一覧

教材名	権別	更新日時	作成者	利用回数	利用時間
isc05_C	テスト/アンケート	16/02/04 14:52	教員	0	00:00:00
isc05_2	テスト/アンケート	16/02/04 14:53	教員	0	00:00:00
高木_ポートフォリオ_グループ学習スタイル 高木クラス 掲示板	会議室	16/02/05 14:30	教員	8	06:20:4
類似レポート検知のテスト_isc01	テスト/アンケート	16/02/06 11:38	教員	8	00:04:1
類似レポートを出しましょう_isc02	テスト/アンケート	16/02/08 13:07	教員	11	00:04:4
類似レポートを出しましょう2_isc02	テスト/アンケート	16/02/08 13:08	教員	5	00:00:4
類似レポートを出しましょう3_isc02	テスト/アンケート	16/02/08 13:08	教員	4	00:00:4
調査(入力練習用)	テスト/アンケート	16/10/07 10:05	DPJ保守用コース管理者	6	00:00:3
CourseTimeline	会講室	17/08/01 17:51	DPJ保守用コース管理者	0	00:00:00

#### メンバー

ユーザID	ユーザ名	ログイン回数	ログイン時間
dpauthor	DPJ保守用コース管理者	45	05:46:43
student1	検証用学生1	1	00:00:44
student2	検証用学生2	1	00:00:27
<u>user1</u>	学生1	15	06:53:57

コースメンバーの一覧です。先生と学生が列挙され、それぞれ合計ログイン回数と合計ログイン時間が表示されます。ユーザIDをクリックすると、そのユーザのこのコースのデータが表示されます。内容は学生が自分でコース活動状況の画面を開いたときと同じです。

# コース活動状況の表示(学生)

以下の情報が表示されます。

- コースごとの情報
  - 。ログイン数の時系列推移グラフ
  - 。教材進捗状況表
  - 。出席データ
  - 。 提出したレポート一覧
- ・レポート一覧(全コース)
- ・出席状況一覧(全コース)
  - 。出席率の学期の推移グラフ
  - 。学期ごとの出席状況一覧表

コースごとの情報画面



ログイン数の時系列推移グラフ



## 教材進捗状況表

教材名	種別	利用回数	利用時間
レポート (01/24 14:23)	テスト/アンケート	2	00:00:09
SSSS	資料	0	00:00:00
第1回目資料	資料	0	00:00:00
𝒴 (02/20 14:11)	テスト/アンケート	1	00:00:02
アン(02/20 14:13)	テスト/アンケート	0	00:00:00
第2回目資料	資料	0	00:00:00
だしてみましょう (07/06 13:10)	テスト/アンケート	0	00:00:00
レポート	テスト/アンケート	1	00:00:10
アンケート (09/19 13:44)	テスト/アンケート	3	00:00:24
レポート (09/19 13:50)	テスト/アンケート	1	00:00:14
第1回目の練習問題	資料	0	00:00:00
テンプレートレポート2	テスト/アンケート	0	00:00:00
レポート (11/22 18:15)	テスト/アンケート	1	00:00:28
レポート (12/19 12:04)	テスト/アンケート	0	00:00:00
テンプレートレポート	テスト/アンケート	1	00:00:35
レポート (12/19 12:05)	テスト/アンケート	0	00:00:00

教材の一覧と、それぞれの利用回数および利用時間の表。

## 出席データ

教材名	状態	更新時間
2020/01/14 出席確認	出席	2020-01-28 13:16:57
2020/01/24 出席確認	欠席	
2020/01/29 出席確認	欠席	
2020/02/13 出席確認	欠席	
2020/02/19 出席確認	欠席	
2020/02/25 出席確認	欠席	
出欠確認 第 1 调		

提出したレポート一覧

レポート 8265.png x4.pdf 日経ク刊20170331-スマホ授業.pdf PDF.pdf 提出日 2016-09-19 13:50:49.52 2017-01-30 21:39:36.34 2017-10-25 10:04:21.11 2020-07-21 10:06:25.97

**教材名** レポート (09/19 13:50) レポート テンプレートレポート レポート (11/22 18:15)

このコースで提出したレポートファイルの一覧。クリックでダウンロードできます。

## レポート一覧(全コース)

<u>コースリストに戻る</u>		検証学生01 ログアウト
□ レポート一覧 □ 出版状況 □ A22 □ B82 □ 47期前方スト2_1学期 □ 4学期前方スト5_1学期 □ 4学期前方スト5_通知 □ 4学期前方スト5_通知 □ 4学期前方スト5_通知 □ 4学期前方スト8_1近なし □ サンプルコース	提出したレポート一覧 全てダクンロード 2020年前期 7711 PDFadf サンプルコース:レポート (11/22 18:15) 2017年後期 10/2 5 日経テ刊20170331-スマホ授業.pdf サンプルコース:テンプレートレポート 2016年後期 1/30 X4.pdf サンプルコース:レポート 2016年前期 9/19 8265.png サンプルコース:レポート (09/19 13:50)	

コースとは独立して用意した「レポート一覧」画面では、これまでにWebClassで提出してきたすべてのレ ポートファイルを時系列で一覧して確認できます。

## 出席状況一覧(全コース)

コースリストに戻る								松本 類 ログアウト
<ul> <li>□ レポート一覧</li> <li>□ 出席状況</li> <li>□ 文学部</li> </ul>	出席状況一覧							出席データをダウンロード
<ul> <li>① 英文学科</li> <li>□ アメリカ文学I</li> </ul>	100 -					出席田数(%)		
<ul> <li>アメリカ文学II</li> <li>イタリア語 広田</li> </ul>	90							
コンピュータリテラシー④	80							
<ul> <li>タイ語()</li> <li>タイ語()</li> </ul>	30			_				
○ ドイツ語 第二 ○ 世界中I					-			
中国語上級	50							
□ 分子化学 IV	40							
□ 図形化学 II □ 地域生態学Ⅱ	30							
□ 地学Ⅱ □ 地学Ⅴ	20							
□ 基礎統計	10							
□ 开国文学 □ 外国文学Ⅱ	0							
<ul> <li>□ 微分積分学V</li> <li>□ 思想・芸術</li> </ul>	2017 前期 2	017 後期			2018 前期		2018 後期	2019 前期 2019 後期
<ul> <li>思想・芸術IV</li> <li>政治II</li> </ul>	2019年 後期							
(二)教職論I			111000102000	An adversion of				
□ 數理科学 応用	リーへ。 タイ語②	9	9	0	0		\$	
<ul> <li>□ 文章表現V</li> </ul>	世界史I	9	7	1	1		÷	
□ 日本文学Ⅱ □ 日本語第一	ドイツ瑛 第一	12	12	0	0	•		
有機反応化学	T27 of 11 months in			ž		<		
	アメソガスナル	11	8	2	1	<		
	2019年 前期							

コースとは独立して用意した「出席状況一覧」画面では、学期ごとにコースの一覧を表示し、それぞれの コースでの出席・欠席の回数を横向きの棒グラフで表示します。

出席は青、欠席は赤、まだ記録がない回はグレーで表示されます。

## 課題実施状況一覧

課題実施状況一覧では、所属するコースの中で利用可能な全てのテスト、アンケートや資料の実施状況 を一覧で確認できます。

<u>コースリストに戻る</u>							teacher2
							<u>ログアウト</u>
<ul> <li>□ 課題実施状況一覧</li> <li>□ 物理学部</li> <li>□ 物理学科</li> </ul>	成績表						
<ul> <li>□ 情報学部</li> <li>□ 情報学科</li> <li>□ 異なるテスト用組織</li> </ul>	学生管理者	2021年度 ~	ら CSVダウンロ	1— F			
	物理学部						
	物理学科						
	→ 物理基礎	コースへ移動					開講情報
	<u>ユーザID </u> ม	<u>ユーザ名</u>	<u>教材</u>	締切	<u>実施日</u>	最高点	<u>状態</u>
	teacher2	teacher2	<u>基礎小テスト1</u>	2022-02-28 12:00	2022-02-24 15:35:40	0	不合格
	teacher2	teacher2	基礎試験テスト	2022-02-28 12:00	-	-	未実施
	teacher2	teacher2	<u>基礎小テスト2</u>		-	-	未実施
	user6	WebClass 学生さん	<u>基礎小テスト1</u>	2022-02-28 12:00	2022-02-24 14:48:33	0	不合格
	user6	WebClass 学生さん	基礎試験テスト	2022-02-28 12:00	2022-02-24 14:48:39	50	合格
	user6	WebClass 学生さん	<u>基礎小テスト2</u>		-	-	未実施
	情報学部						
	情報学科						
	> <u>アルゴリズ</u>	ム論 コースへ移動					開講情報

# 学生ごとの活動状況を表示

WebClassユーザ活動情報プラグインを使用することで、管理者や担当教員の方が学生ごとの活動状況 を確認できます。 画面には「コース活動状況の表示(学生)」と同じものが表示され、学生の全コースの 出席状況などが分かります。

### 設定手順

「WebClassユーザ活動情報プラグイン」を利用するためには、組織とメンバーの登録をする必要があります。

以下が操作手順になります。

- 1. 組織を追加する
- 2. ロールとメンバーを追加する
- 3. WebClassユーザ活動情報プラグインを追加する
- 4. 権限を設定する

組織を追加する

学習記録ビューアの組織の管理画面で、組織名を「WebClassユーザ活動状況」などとして組織を「新規 作成」で追加します。

学習記録ビューア管理		前の画面に戻る	サンプル管理者1 <mark>1</mark> 🗸
Q, 校东 ▶ 📾 Root	Root		
	下位組織       -       ●         + 追加       -       #IIIP         新規作成       -       -         使衆して追加       -       -         -       -       -         -       -       -         -       -       -         -       -       -         -       -       -         -       -       -         -       -       -         -       -       -		
組織追加			前の画面に
組織ID			
未入力の場合、	目動的に設定されます		
組織名必須			
WebClassユーザ	活動状況		
追加する			
□ <u>名古屋女</u> □ 大阪信愛	<u>子大学</u>		

#### ロールとメンバーを追加する

教員用のロール「Author」と学生用のロール「User」を追加し、メンバーを追加します。メンバー追加後、 それぞれロールを割り当てます。

<sup>Root</sup> ● WebClassユーザ活動状況 ea2869a1534692265d6d31da892ef6a5	竇 削除
下位組織     、       + 追加     - 削除       下位組織は登録されていません	
メンバー     ロール     プラグイン     設定       □     + 追加     - 削除     □     □-ルの変更を保存	昇順 🖌 ロール 🖌
□ Author ・ サンプル教員1 (sample_author1)	
User ・ サンプル学生1 (sample_user))	
□ User ♥ サンプル学生3 (sample_user3)	

WebClassユーザ活動情報プラグインを追加する

プラグイン画面で、WebClassユーザ活動情報プラグインを追加します。

Reot ・ WebClassユーザ活動状況 ea2869a1534692265d6d31da892ef6a5	■ 削除
下位組織  □ + 追加 - 削除 下位組織は登録されていません	
<ul> <li>メンバー ロール プラグイン 設定</li> <li>+ 追加 - 削除</li> <li>WebClassユーザ活動情報 特定ユーザのWebClassでの活動情報を閲覧できます。</li> </ul>	

#### 権限を設定する

権限設定画面で、教員用のロール「Author」に権限「メンバーの活動情報閲覧」を、学生用のロール「User」に権限「ユーザ活動情報を表示」を有効にします。

メンバー ロール プラグイ	イン 設定 		
WebClassユーザ活動状況			組織名を更新する
<b>権限設定</b> 権限設定を保存する □子孫紙	且織の権限設定も再帰的に更新する		
	User	Author	
組織管理	User	Author	
<b>組織管理</b> 組織管理	User	Author	
組織管理 <sup>組織管理</sup> WebClassユーザ活動情報	User	Author	
組織管理         組織管理         WebClassユーザ活動情報         ユーザ活動情報を表示	User	Author	

# プラグイン

日本データパシフィック株式会社 v4.1.4, 2019/05/24

プラグインは、新しい情報の受け口や可視化方法を学習記録ビューアに追加できる仕組みです。

# リリース済みプラグイン一覧

## 課題実施状況一覧

Web	oClass			2	💈 鈴木 先生 📕	
:	コース・ マニュアル				ログアウト	
N/#-						
<b></b>						
学生 管理者	2023年度 ~ 岛					CSVダウンロー
検索						
<sup>全</sup> 部未設定						
学科未設定						
➤ 》 <u>倫理学入門</u>						開講情報
<u>ユーザID</u>	<u>ユーザ名</u>	<u>教材</u> 跳	締切	<u>実施日</u>	最高点	<u>状態</u>
user1	大貫 結子	<u>第1回小テスト(第10回</u>	<u>授業)</u>	2023-06-22 15:36	4	不合格
user5	杉田 由美子	<u>第1回小テスト(第10回</u>	授業)	2023-06-22 15:37	5	合格
user4	木内 尚	<u>第1回小テスト(第10回</u>	授業)	-	-	未実施
user3	奈良 悠里	<u> 第1回小テスト(第10回</u>	<u>授業)</u>	-	-	未実施
user7	甲斐 里菜	<u>第1回小テスト(第10回</u>	<u>授業)</u>	-	-	未実施
user2	勝又 和島	<u>第1回小テスト(第10回</u>	<u>授業)</u>	-	-	未実施
author	鈴木 先生	<u>第1回小テスト(第10回</u>	<u>授業)</u>	-	-	未実施
user8	三輪 芳夫	<u>第1回小テスト(第10回</u>	授業)	-	-	未実施
user6	坂下 善一	<u>第1回小テスト(第10回</u>	授業)	-	-	未実施
user9	寺本 静江	<u>第1回小テスト(第10回</u>	授業)	-	-	未実施
user1	大貫 結子	<u>第1回練習テスト</u>		2023-06-22 15:35	5	-
user5	杉田 由美子	<u>第1回練習テスト</u>		2023-06-22 15:36	2	-
user4	木内 尚	<u>第1回練習テスト</u>		-	-	-
user3	奈良 悠里	<u>第1回練習テスト</u>		-	-	-
user7	甲斐 里茲	第1回練習テスト		-	-	-

所属するコースの中で利用可能な全てのテスト、アンケートや資料の実施状況を一覧で確認できます。

WebClassユーザ活動情報

□ レポート一覧 □DPJ学生 が所属する組織	提出したレポート一覧 全てダウンロード
	2018年 前期
● □年度情報なし	5/21 webclassの管理画面.docx 日本データパシフィック検証用コース:相互評価
	2017年 後期
	<ul> <li>11/15 IPアドレスとは.doc ご説明用コース:レポート課題</li> <li>10/11 IPアドレスとは.doc 動作確認用コース:レポート</li> <li>10/11 webclass_gst_man.pdf ネットワーク講習会(デモ):レポート課題</li> </ul>
	2017年 前期
	<ul> <li>7/13 report.pdf ネットワーク講習会(デモ):20170713_提出用</li> <li>6/15 report.pdf ご説明用コース:レポート課題</li> <li>6/14 IPアドレスとは.doc ご説明用コース:レポート課題</li> </ul>
	2016年 後期
	<ul> <li>3/8 サンプル.pptx日本データバシフィック検証用コース:15.上書き保存するレポート課題</li> <li>3/8 ウィルス被害データ.xlsx日本データパシフィック検証用コース:14.上書きされないレポート課題</li> <li>3/8 ウィルスを防ぐ.docx日本データパシフィック検証用コース:14.上書きされないレポート課題</li> <li>3/8 IP.docx日本データパシフィック検証用コース:12.配点0点のレポート課題</li> <li>1/30 IP.pdf 動作確認用コース:レポート</li> </ul>
	2016年 前期
	<b>9/8 image.jpg</b> 動作確認用コース:レポート (09/08 15:38)
	2014年 後期

特定ユーザのWebClassでの活動情報を閲覧できるようになります。

修学カルテ

#### 必要な資質能力についての自己評価

学生情報

	ユーザID	user1
	氏名	ユーザ1
2	学部	経済学部
	学科	経済学科



大学を通しての学修について、教員のレビューを受けながら、学生が定期的に目標の設定と達成の振り 返りを行うためのツールです。 設定ファイルを編集することで、入力項目や表示するグラフを自由に変更 できるのが特徴です。

教職履修カルテ



文科省が出している標準的な評価項目を盛り込んだ、教職課程を履修する学生向けのカルテ機能です。 「必要な資質能力についての自己評価」、「活動報告(介護等体験レポート及び教育実習レポート)」、「 面談記録」、「その他の教職に関する活動等」を入力します。WebClassにアクセスできるPCやスマートフ ォン、タブレットから教職に関する活動を漏れなく記録できます。

教職履修カルテ プラグインの開発にあたり同志社大学様にご協力いただきました。

授業評価アンケート

«トップページに戻る

« アンケート一覧に戻る



問1 あなたがこの授業を選択した理由は何です か?該当するものすべてにチェックしてくだ さい。

- □ 内容やテーマに興味をもったから
- ☑ 友人や先輩からすすめられたから
- ─ 授業担当教員に魅力を感じたから
- □ 自分の将来に役立ちそうだったから
- 資格取得に必要だから
- ✓ 必修だから
- □ 単位が取りやすそうだから
- たまたま時間が空いていたから
- 問2 この授業科目を1週(回)受けるにあたり、 授業時間外で学習した時間(※)は平均して どれくらいですか。
  - 3時間以上
  - ◎ 2~3時間

学内で必要なアンケートの作成から実行、そして集計にいたるまでの膨大な作業の効率化を図ることを 目的としたプラグインです。アンケートを複数の授業(コース)や特定のユーザを対象として実施・集計可 能です。アンケートはPC、スマートフォンおよびタブレットから回答できます。

授業評価アンケートプラグインの開発にあたり宮崎大学様にご協力いただきました。

シラバス

bClass ワーク講習会(デモ) 管理		☑ 鈴木 先生
教材一覧 教材▼ 成績▼ 出席	<ul> <li>         ・ シラバス         ・         ・         ・</li></ul>	ロクアワ 管理マ 学生としてログインする
名称	ネットワーク講習会	
担当教員 単位	鈴木 貴教、笠野 静恵 2	
		ヘッダーを編集する
シラバスを編集する		
CSVエクスポート CSVインポー	F	[公開] 入力期限:2020/02/29
授業概要		
学内ネットワークを使用するにあ	とり、必要な手続きと使用方法を伝える。総合基盤 <sup>、</sup>	センターのコンピュータールームを活

学校のシラバスをWebClass上で管理し公開できるプラグインです。 シラバス管理者がシラバスの書式 を設定し、教員が担当する授業のシラバスを書式に沿って記入します。 最終的にシラバスを外部に公開 できます(外部に公開されたシラバスはWebClassにログインすることなく閲覧できます)。

シラバス プラグインの開発にあたり宮崎大学様にご協力いただきました。

# 使用できるプラグインを確認する

ご利用中の環境で使用できるプラグインは、以下の手順で確認できます。

1. システム管理者メニューもしくはコースリスト画面で「学習記録ビューア」>「システム管理」をクリック します。

» ログアウト			<u>メッセージ</u> アカウント情報の変
> システム管理者メニュー			
- F			
» コースへのリンク	システム管理者メニュー		
» 教材のコピー			
[-] 数材管理	管理者からのお知らせ 新着メッ	セージ	
、教材リンクの作成/解除	最新5件(全0件)		
	お知らせはありません		
[-] 学習記録ビューア		» お知らで <sup>一</sup> 見 » 青建圓田	
» 学習記録ビューア			
»コース活動状況	ユーザ管理	コース管理	
» 組織の管理	»登録/変更/削除	» 登録 / 変更 / 削除	
»システム管理	» 一括登録 / 変更 / 削除	» コース&メンバーの一括登録	
(12/9 = ) (M III	**************************************	» コースペスシントーのテリンピード » コースへのリンク	
[-] システム首座			
»お知らて百理	システム情報		
» WebClassのアップテート			
» ライセンス数の変更	Version 11.15.0	» ログイン状況 - アクセスログ	
» システムオブションの設定	*****	»利用状況集計	
»メール機能設定		ディスク使用領域: 21.30 GB / 58.37 GB	
» LTIツール設定			
» 不要ファイル削除	alarte Mail Statestica Sciences de la s	and a first of the second of the second of the	
» System Selftest	本ロー度も cron か关けされ C いま でん ート当日にもこのメッセージが表示さ	。WebClass インストールヨロヤノッフテ れることがあります。それに該当しない場	
[-] システム情報	合、cron の設定を確認してください。		
» ログイン状況			
» アクセスログ	このシステムはデバッグモードで動作	やです。	
»利用状況集計			
- マニュアル みがたいロードのきます			
»マーエアル セクリンロートできます。			



画面に「システム管理」が表示されない場合は、他のWebClassシステム管理者にご連絡ください。それでも不明な場合はサポートデスク(wcsupport@datapacific.co.jp)にご連絡ください。

2. 「プラグイン一覧」に表示されているプラグインが、その環境で使用できるプラグインとなります。

プラグイン一覧	
Choose File No file chosen	ヴインインストール
コースルーブリック v1.0.0	
<b>データエクスポート</b> v1.0.0 管理者は、複数の異なるフォーマットでデー	タをエクスポートすることができます。
教職履修カルテ v2.2.7 文科省が出している標準的な評価項目を盛り	込んだ、教職課程を履修する学生向けのカルテです。
<b>組織管理</b> v1.1.6 プラグイン毎に組織を管理できるようになり	ます。管理の対象は、このプラグインをインストールした組織と、その下部組織です。
<b>成績表</b> v2.3.3 レポートやテスト、アンケートが実施済みが	どうかを一覧で確認することができます。
<b>修学カルテ</b> v2.21.0 大学を通しての学修について、学生が定期的 確認したり、教員と相談したりすることがで	に目標の設定と達成の振り返りを行うためのツールです。学期の前後で目標と振り返りを確認して記入することで、学生自身の学修状況を •きます。
<b>授業評価アンケート</b> v2.16.7 学内で必要なアンケートの作成から実行、そ を対象として実施・集計することが可能です	こして集計にいたるまでの膨大な作業の効率化を図ることを目的としたプラグインです。アンケートを複数の授業(コース)や特定のユーザ 「。アンケートはPC、スマートフォンおよびタブレットから回答できます。
<b>シラバス</b> v1.8.4 シラバスの管理を行うためのプラグインです ができます。	。WebClassコースからシラバスを閲覧できるようにすることや、シラバス検索画面をアカウントなしでアクセスできるように公開すること
<b>WebClassコース</b> v3.1.4 WebClassのコースに対応する組織に設定さ	れるプラグインです。コース内での各種統計情報やユーザの活動情報が確認できるようになります。

# プラグインをアップデートする

プラグインをアップデートするには、プラグインアップデートパッチファイルが必要です。以下の手順でアッ プデートできます。

- 1. 使用できるプラグインを確認するの手順に沿って、プラグイン一覧画面を表示します。
- 2. プラグインアップデートパッチファイルを選択し、[プラグインインストール]ボタンをクリックします。

3.「プラグインを更新しました」と表示されたらプラグインアップデートの完了です。

# 組織メンバーと権限の管理

## 学習記録ビューアで必要な権限設定とは

学習記録ビューアでは、どのユーザが何にアクセスできるのか、何ができるかといった権限を各ユーザに 対して設定できます。

この権限は組織(任意のグループ)のロール(立場や役割)ごとに定める必要があります。

組織とロール

学習記録ビューアでは、プラグインを使用できるユーザを限定するために、まず「組織」を作成します。

組織は、学部・学科、グループやクラス、研究室など、プラグインを使用したいメンバーごとに自由に作成 していきます。組織を作成したら、メンバーを追加します。



Figure 1. 組織とメンバーの作成例

同じ組織内のメンバーでも、その役割によってできることが違います。

一人一人権限設定するのは手間がかかるため、役割ごとにグループ分けを行います。

このグループを「ロール」と呼びます。



Figure 2. ロールの例

#### 組織階層

複数の組織を束ねる立場の人は、全体を俯瞰して情報を確認したり、複数の組織に属する学生のデータ にアクセスできる必要があります。

学習記録ビューアの組織には階層構造を持たせることができます。



Figure 3. ロールの例

上記の例では、組織 "経済学部" の下の階層に組織 "経済学科" を作成しています。

この状態で "学部長" ロールに「担当ユーザーのカルテを閲覧する」権限を付与することで、"経済学部" とその下階層の組織に属する全ての学生のカルテを閲覧できるようになります。

このように学習記録ビューアでは、組織構成とロールに与えられた権限によって、ユーザが可能な操作と見ることができる情報の範囲が決まります。

## 権限設定の手順

権限設定は、学習記録ビューア管理画面で行います。学習記録ビューア管理画面には、学習記録ビュー アシステム管理者か組織管理権限を持つユーザがアクセスできます。

### 1. 組織を登録する

プラグインを使い始めるための権限設定は、まず組織を登録するところから始まります。組織とそのメンバー、メンバーのロールを登録します。

#### • 組織を登録する手順を確認する

#### 2. 組織にプラグインを設定する

登録した組織で使用するプラグインを設定します。

• 組織にプラグインを設定する手順を確認する

### 3. ロールに権限を付与する

ロールに権限を付与することで、ロールに関連付けられたユーザができる操作とできない操作を決定して

いきます。

• ロールに権限を付与する手順を確認する

## 組織を登録する

組織は、学部・学科、グループやクラス、研究室など、プラグインを使用したいメンバーをまとめるグループの単位です。ここでは、組織を登録する手順を解説していきます。

また、動画でも組織の登録方法を解説しています。

https://www.youtube.com/watch?v=6m7Sum2h\_mc (YouTube video)

WebClassログイン後の画面で「学習記録ビューア」>「組織の管理」をクリックすると、組織管理画面が 表示されます。



組織管理画面の左側に表示される組織ツリーで組織をクリックすると、右側に組織情報が表示されます。 ここから組織メンバー変更や権限設定、下位組織の作成などを行うことができます。

	学習記録ビューア管理 総理	システム 副の画面に戻る System Administrator 🌉 🗸	]
Info Root -	Q HE * Toot * To Ano Commar Commar Commar	0 01 Arts baa734ffca73a1e54640d0203a664d#	[削除]ボタン
組織ツリー -	Classical Control of C	YCatR         v           • est = kin         •           © downer         •	— 下位組織
メンハー ロール プラグイン <sup>-</sup> 設定		- <u>メンパー</u> ロール ブラグイン 起定 □ ◆ 421 - 421 回 0 - 6.0221379 - 第三 マ 0 - 6 マ -	- y-r
		0         Auser         Perference Sanaki (sucho)           0         tane         Statest 01         statest 01           0         tane         Statest 02         statest 02	
		0         twee         9 Sudeet 05 (subwett)           0         twee         9 Sudeet 05 (subwett)           0         twee         9 Sudeet 05 (subwett)           0         twee         9 Sudeet 07 (subwett)           0         twee         9 Sudeet 09 (subwett)           0         twee         9 Sudeet 09 (subwett)           0         twee         9 Sudeet 09 (subwett)           0         twee         9 Sudeet 10 (subwett)	



「Root」は全ての組織の親組織にあたる特別な組織です。最初から存在し、メンバーを追加したり、Rootを削除したりすることはできません。

組織を登録するには、以下の3つの方法があります。

- · auth/add-organizations/add-organization-by-form.pdf
- · auth/add-organizations/add-organization-by-csv.pdf
- auth/add-organizations/add-organization-by-course.pdf

組織のメンバーを変更する

- ユーザを検索して選んで追加する
- ・「CSVインポート・エクスポート」タブから変更する

組織メンバーを変更する場合は、組織画面のメニュー「メンバー」をクリックします。

ユーザを検索して選んで追加する

ー覧タブを開くと、現在のメンバーが表示されます。 「追加」からは、ユーザーを検索して、選んでメンバー追加できます。

● <b>学修ポートフォリオ管理</b> tit2-carte-master	■ 削除
下位組織       ~         ・       追加       -       削除         ・       担当グループ1       1         ・       担当グループ2       1         ・       担当グループ3       1         ・       担当グループ4       1         ・       担当グループ5       1	<ul> <li>エクスポート</li> <li>組織管理Topの組織インポートで使用可能な形式のCSVをダウンロードできます。</li> <li>子孫組織を含める</li> <li>メンバーを含める</li> <li>▲ CSVをダウンロード</li> </ul>
メンバー       ロール       プラグイン       設定         一覧       CSVインポート・エクスポート         □       + 追加       - 削除       ロールの変更を保存         □       アドバイサ ▼       ポートフォリオアドバイザー (tit2-carte-advise)         □       カルテ管理 ▼       ポートフォリオ管理者 (tit2-carte-master)	昇順 ♥ ロール ♥ er)

メンバーを追加する場合は[追加]ボタンをクリックすると、組織メンバー追加画面が開きます。
 検索欄があるので、ユーザID・氏名を入力し追加したいユーザを絞れます。

組織メンバー追加	8	前の画面に戻る	サンプル管理者1 📩 🗸
ユーザIDまたは氏名 (*?が使用可能)	検索		
□ 検索結果すべてを追加 選択したユーザを追加	昇順 🖌 ユーザID 👻		■ 削除
システム管理者 (admin)			
□ 鈴木 先生 (author)			
U サンプル管理者1 (sample_admin1)		クスポート	~
サンプル教員1 (sample_author1)			
□ サンプル教員2 (sample_author2)		宮理Topの組織インボートで使用可能な形式のCS 775 9日 端 た 合 め Z	SVをダウンロードできます。
リンプル学生1 (sample_user1)		「示組織を含める	
リー サンプル学生2 (sample_user2)		เขะผู้สำนาน เ	
サンプル学生3 (sample_user3)		3VE/// I	
□ サンプル学生4 (sample_user4)			
ロ サンプル学生5 (sample_user5)			
□ 山田 太郎 (test)			
□ 担当先生 1 (tit2-carte-author1)			
□ 担当先生2 (tit2-carte-author2)			
□ 担当先生3 (tit2-carte-author3)			
□ 担当先生 4 (tit2-carte-author4)			
□ 担当先生 5 (tit2-carte-author5)			昇順 🖌 ロール 👻
□ 学生1 (tit2-carte-user01)			
1 2 3	< >		

- メンバーを削除する場合、対象メンバーの左側にあるチェックボックスへチェックを入れ、[削除] ボタンをクリックします。
- ・ロールを変更した場合は、[ロールの変更を保存]ボタンをクリックして保存します。

「CSVインポート・エクスポート」タブから変更する

「CSVインポート・エクスポート」では、開いている組織と子孫組織のメンバーだけをCSVインポートで更新できます。



**CSV**エクスポート

「CSVエクスポート」から、開いている組織のメンバーだけをCSVでダウンロードできます。 「子孫組織を含める」にチェックをつけると、開いている組織の子孫組織メンバーもダウンロードできます。

組織メンバーCSVの様式について

「CSVエクスポート」からダウンロードした組織メンバーCSVは以下のフォーマットになっています。 開いている組織の組織ID、ロール名、メンバーのユーザIDが出力されます。 また、編集する際は、このフォーマットに従って編集します。

Table 1. 組織メンバーCSV(子孫組織含まない)フォーマット

組織ID	ロール名	メンバー
organization_id	role_name	user_id
tit2-carte-master	カルテ管理者	tit2-carte-master
tit2-carte-master	アドバイザー	tit2-carte-adviser

Table 2. 組織メンバーCSV(子孫組織含める)フォーマット

組織ID	ロール名	メンバー
organization_id	role_name	user_id
tit2-carte-master	カルテ管理者	tit2-carte-master

組織ID	ロール名	メンバー
tit2-carte-master	アドバイザー	tit2-carte-adviser
tit2-carte-group1	User	tit2-carte-user01
tit2-carte-group1	User	tit2-carte-user02
tit2-carte-group1	アドバイザー	tit2-carte-author1

CSVインポート

「CSVインポート」で、編集した組織メンバーCSVをインポートすると、組織メンバーを更新できます。 編集する組織メンバーCSVは「サンプルファイル」か「CSVエクスポート」からダウンロードできます。

メンバー ロール プラグイン 設定

一覧 CSVインポート・エクスポート

#### CSVインポート

現在開いている組織と子孫組織の所属メンバーを更新できます。「既存のメンバーを削除してから追加」を選択したとき、削除されるのはCSVファイルに含まれる組織のメンバーの みです。 よサンプルファイル

✔ 現在のメンバーリストに追加/更新
既存のメンバーを削除して追加
ファイルを選択」選択されていません
▲ CSVインポート

- •「現在のメンバーリストに追加/更新」では、既存のメンバーは削除されずに、組織メンバーCSVに含 まれるメンバーを追加できます。
- 「既存のメンバーを削除してから追加」では、組織メンバーCSVファイルに記載されている組織IDの 既存メンバーを一度削除してから、新たにメンバーを追加します。
   CSVファイルに記載されていない組織は影響を受けません。



組織に存在しないロールを指定するとエラーになります。あらかじめロールを作成す る必要があります。 CSV中に1件でもエラーがあると、更新はすべてキャンセルされます。



CSVファイルの登録からも削除および追加が可能です。 こちらでは、組織全体を編集できます。

組織を移動する

学習記録ビューアの組織は階層構造を持っています。すでにある組織について、別の組織の下に移動するには、以下の手順で行います。

1. 組織ツリーから、移動する組織の上位組織としたい組織を選択します。

2. 下位組織の[追加]ボタンをクリックしたあと、「検索して追加」をクリックして、移動したい組織を選択します。

Root 3 教職履修力ルテ 999868a1c26cb73f0f516d3	ea2b34809	膏 削除
下位組織	~	
□ <b>+</b> 追加 - 削除		
下位 新規作成 ,		
検索して追加		
コースを追加		
メンバー ロール プラグイ	ン設定	
□ <b>+ 追加 </b> ● 削除 □ ロールの変更	を保存	昇順 🖌 ロール 🖌
メンバーは登録されていません		



「検索して追加」で選択した組織の下位組織も、そのまま移動します。

メンバー変更を予約する

例えば、実習で毎週担当教員が変わるといった理由などで、組織メンバーを定期的に入れ替えたい場面 があるかもしれません。そんな時は組織スケジューリング機能を使うことができます。

組織メンバー変更スケジュールをCSVファイルで登録しておけば、指定した日の0時に組織メンバーが自動的に入れ替わります。

#### 組織スケジューリング

組織メンバー変更スケジュールをCSVファイルで登録しておけば、指定した日の0時に組織メンバーが入れ替わります。 » CSV Sample

Choose File No file chosen

Submit

▼ CSVファイル記述例

✔ role\_name で指定されたロール名で、ユーザが各ローテーション組織に登録されます。

✓ root\_organization を組織IDで指定します。root\_organization とその子孫がローテーション組織です。

role_name	User					
root_organization	organization1	organization2	organization3			
user_id	2017/12/1	2017/12/10	2018/1/1			
user1	organization1	organization2	organization3			
user2	organization1	organization2	organization3			
user3	organization2	organization3	organization1			
	↑ユーザが、日付によってどのローテーション組織に所属するか組織IDで指定し ます。					

✓ CSVに記載されたユーザは、設定された日付の0時に一度すべてのローテーション組織から外れ、 CSVの設定どおりに所属し直します。

組織管理画面を開き、「組織スケジューリング」からCSVファイルを登録します。CSVファイルのフォーマットもこの画面で確認できます。

# プラグインを設定する

組織を登録した後、組織で使用するプラグインを設定します。

- 1. 組織画面でメニュー「プラグイン」をクリックし、[追加]ボタンをクリックします。
- 2. プラグインを選択し、[追加する]ボタンをクリックすると、その組織で使うことができるようになります。



3. プラグインを無効にするには、プラグインを選択し、[削除]ボタンをクリックします。

# 所属メンバーに権限を付与する

ロールに権限を付与することで、ロールに関連付けられた所属メンバーができることを決定していきます。

	学習記録ピューア管理	組織 システム		前の画面	に戻る システム管理者 😷 🛩		
	Q, (8)(E	Root					
	* Ell Root ローフンケート世紀 ローフンケート世紀 ロースフクロート	• 経済学部 e7d21e7ccfda2163			<b>1</b> 10		
		子位結構		v .			
		0.4.88					
		下位組織は登録されてい	ません				
		AND DEL	75/1414	85-tr			
		x 2//- LI-//	メンバー ロール ブラグイン 脱足				
		相関名を更新する。	经济学部				
		Add DVD B/O, etc.					
		権限設定					
限設定を保存する] ボタン		権限設定 権限設定を保存する	○子孫組織の機	限設定も再帰的に更新1	ō1		
限設定を保存する]ボタン		植限設定	○予訴組織の機 User	用設定も再帰的に更新1 Author	۲ آن Admin		
<b>猥設定を保存する] ボタン</b>		相関設定を保存する 教育設定を保存する	○子孫組織の機 User	限設定も再帰的に更新1 Author	r ő Admin		
畏設定を保存する]ボタン		1 目前に定えた (4077-2) 1 目前に定えた (4077-2) 2 単前に定えた (4077-2) 2 単のカルテの形象と記入	○子孫組織の機 User	用設定も再用的に更新1 Author	r ö Admin		
<b>畏設定を保存する]ボタン</b> ──		作用内以欠正 有用以之を分介する 数期度修力ルテ 日本のたかの形形と記入 市品ユーザーのカルテを開発	○子孫紀織の様 User G ○	用設定も再用的に更新1 Author	Admin G		
現設定を保存する]ボタン ――		(個役設定) 4世記之をなかする 数単記之をなかる ないため 数単記之をなかる ないため 数単記之をなかる またた またた またた またた またた またた またた また	○子孫組織の相 User ○ ○	用設定も再帰的に更新1 Author	Admin G C C		
畏設定を保存する〕ボタン ──		他们代以上、 株面加工でもなかする 数面取成でもなかする 取扱のホテロボルにおい 回応ニップーのカルアを開発 を回応ニップーのアメバイデー 新いたび、カルテー度更新	○子孫組織の物 User ○ ○ ○	用設定も再帰的に更新1 Author の 。 。	Admin C C C C C C		
<b>畏股定を保存する〕ボタン</b>		(個内以文正) 私参加よるなかする 取取数が力か少 出来のホテル地域に取入 日本・シーン にし、サーム 取入して、 し、シーム 取取数 し、シーム 取取 の、シーム 取取 の、シーム の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、	<ul> <li>予係組織の様</li> <li>User</li> <li></li> <li></li></ul>	跟設定も再帰的に更新1 Author の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	Admin		
現設定を保存する]ボタン ――		相対ななこと 構築などのなする 単語などのなする 単語コーダーのたりでは現 する 単語コーダーのよりでくダー 戦へのようで見た 戦活コーダーのよりでくダー 戦へのようでは現 した した した した した した した した した の た 記 た こ ん した の で の た つ た の た つ た の た つ た の た こ こ つ た の た の た つ た の た の た つ た の た の た の た こ つ の た こ つ で た こ つ で た こ つ て う た う た う つ た つ た た う た う つ た つ た ろ た つ た た つ た つ た つ た つ た た つ た た た つ た つ た つ た つ た つ た つ た つ た つ た つ た た た た つ た た た つ た つ た つ た こ つ つ た つ た つ た つ た こ つ つ た こ つ つ た こ つ つ た こ つ つ た こ つ つ た こ つ つ こ つ つ こ つ つ こ つ つ こ つ こ つ こ つ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ こ つ つ こ つ つ こ つ つ こ つ つ こ つ つ こ つ つ こ つ つ こ つ つ こ つ つ こ つ つ つ こ つ つ つ つ つ こ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ	○子孫組織の福 User ○ ○ ○ ○ ○ ③ 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	開設定も再得的に更新T Author の の の の の の の の の の の の の の の の の の 更新T の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	Admin  Admin		
<b>現設定を保存する]ボタン</b>		● 目的して、このでは、していたい、しょうのでは、しょいのでは、しょいのでは、しょいのでは、しょいのでは、しょいのでは、しょいのでは、しょいのでは、しょいのでは、しょいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	<ul> <li>子孫組織の種</li> <li>User</li> <li>0</li> <l< td=""><td>開設定も再得的に更新 Author の の の の の の の の の の の の の の に の の に 更新 的 に 更新 的 の に 更新 り の に 更新 り の の の の の の の の の の の の の の の の の の</td><td>Admin</td></l<></ul>	開設定も再得的に更新 Author の の の の の の の の の の の の の の に の の に 更新 的 に 更新 的 の に 更新 り の に 更新 り の の の の の の の の の の の の の の の の の の	Admin		

設定はメニュー「設定」から変更します。

プラグインによって設定できる権限は異なります。

例えば教職履修カルテプラグイン用に権限設定する場合、

- ・ "学生" ロールには、「自身のカルテの所有と記入」ができる権限を与える。
- "教員" ロールには、「担当ユーザーのカルテを閲覧する」権限と「担当ユーザーのアドバイザー欄への記入」ができる権限を与える。

といった権限が設定できます。

各権限の詳細については、各プラグインのマニュアルを参照してください。

設定を変更したら、[権限設定を保存する]ボタンをクリックします。

このように権限設定した時点で、権限を持つユーザがWebClassへログインすると、使用できるようになった機能へのリンクが画面上に表示されます。

子孫組織の権限設定も再帰的に更新する

権限設定を保存する際、「子孫組織の権限設定も再帰的に更新する」にチェックを入れていると、下位組織(直下だけでなく下位全ての組織)にもこの組織と同じ内容で権限設定されます。

下位組織にプラグインが追加されてない場合、プラグインが自動で追加されます。

## 学習記録ビューア システム管理者

学習記録ビューアシステム管理者は、学習記録ビューアの組織管理や権限設定できます。

初期設定では、この権限はWebClassシステム管理者に割り当てられますが、他ユーザにも権限を与える ことができます。

- 1. ログイン後の画面で「システム管理」をクリックすると、学習記録ビューア システム画面が表示されま す。
- 2. 「システム管理者一覧」の [システム管理者を追加] から学習記録ビューア システム管理者を割り当 てることができます。

[	7312日ビューア世辺 柏橋 システム 前の進営に戻る System Administrator ●      マ
[管理者から外す]ボタン [システム管理者を追加]ボタン _	システム管理者一覧     間間をかられて システム管理を出る     ・    ・    ・    ・    ・    ・    ・
	<b>プラウイン一覧</b> プ <u>ラウイン一覧</u> プ <u>ラウインのボーボー</u> <b>常用のボーボット</b> 「プラウインのボール」
	WeChinコーズ Wr.3.3 WeChinコースに対応する範疇に設定されるプラヴインです。コース内での各種総計場后やユーザの活動場底が確認できるよう になります。 ジッチスノトト
	<b>WebClan2ーザ源動発展</b> Wei283 地図ユーザ/DWWebClaniでの活動発展を発展できます。 

3. 管理者から外す場合は該当するユーザにチェックを入れ、[管理者から外す]ボタンをクリックします。

## 組織管理権限を委譲する



学習記録ビューアv4.2.0から使用可能

一部の組織だけ別のユーザに管理してもらいたいとき、組織を限定して組織管理権限を委譲できます。



Figure 4. 全体(修学カルテ)は自分が管理しているが、下位組織(1年生)は現場の人に管理してほしい

以下の手順で、特定組織のロールに、組織管理権限を設定できます。

- 1. 組織ツリーから組織管理権限を委譲したい組織を選んでクリックします。
- 2. 組織「設定」をクリックします。
- 3. 組織管理権限を委譲したいロールを選んで、「組織管理」>「組織管理」権限にチェックを入れます。

メンバー ロール フ	プラグイン 設定		
1年生			組織名を更新する
<b>権限設定</b> 権限設定を保存する □ =	子孫組織の権限設定も再	∮帰的に更新する	
	User	Author	
組織管理	User	Author	
<b>組織管理</b> 組織管理	User	Author	
<ul> <li>組織管理</li> <li>修学カルテ</li> </ul>	User	Author <pre> ✓</pre>	
<b>組織管理</b> <sup>組織管理</sup> <b>修学カルテ</b> 自身のカルテを所有する	User	Author C	
組織管理         組織管理         修学カルテ         自身のカルテを所有する         担当ユーザーのカルテを閲覧する	User	Author	

4. [権限設定を保存する]ボタンをクリックします。



組織管理権限を設定した組織とその下層組織全てが管理対象となります。 下位組織での組織管理権限の設定は特に影響しません。

組織管理権限を持つユーザは、ログイン後の画面に「学習記録ビューア」>「管理」リンクが表示されるようになります。

WebClass						▲ 鈴	木先生
コース・ マニュアル	コース・マニュアル						グアウト
学習と振り返りの記録	参加	しているコース					
» 修学カルテ (管理)	表示了	表示する学期					
学習記録ビューア	2019 \$ 前期 \$						
> = 2 ¥ \$4402 > 管理 時間割表							
		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1限						

#### リンクをクリックすると、組織管理画面を表示できます。

学習記録ビューア管理	組織		前の画面に戻る	鈴木 先生 💼 🗸
Q 検索		<b>学習記録ビューア 組織一覧</b> 画面左から組織を選択し、組織を追加/設定してください。		
		組織一覧エクスポート		
		CSVダウンロード		
		組織インポート		
		CSVファイルから組織/所属メンバーを登録できます。 Choose File No file chosen		
		●現在のメンバーリストに追加/更新 ○古いメンバーを計	削除してから追加	
		インポート		
		▶ CSVファイル記述例		

組織管理権限を持つユーザは、学習記録ビューア管理者と比較して以下の制約があります。

- ・ 組織管理権限を持つ組織とその下層組織以外にはアクセスできません。組織エクスポートやインポート時も同様です。
- ・組織管理権限を持つ組織より下層にのみ、組織を追加できます。
- 下位組織追加時にコースを追加できません。
- ・システム画面を表示できません。

# 権限設定の具体例

授業評価アンケート

大量に組織を登録した際、組織一つ一つに権限設定をして回るのは時間がかかります。組織の階層をう まく利用することで、一括で設定する方法があります。親組織となる一番上の組織で権限設定する際、「 子孫組織の権限設定も再帰的に更新する」機能を使うと、子組織にも同じ権限が反映されるので、これ を活用します。 ここでは、授業評価アンケート用の授業を組織として登録する例で説明します。

まずはCSVファイルを用いて登録するを参考に、組織を一括で登録します。以下のようにCSVを作成し、 組織に階層構造を持たせます。

CSVの例

organization_ id	parent_organi zation_id	organization_ name	role_name		
survey_manag ement		授業評価アンケ ート	管理者	admin	
			授業担当教員		
			学生		
survey_2019	survey_manag ement	2019			
	survey_2019	基礎英語 I	授業担当教員	author1	
			学生	user1	user2
	survey_2019	文章表現	授業担当教員	author2	
			学生	user3	user4



親組織となる組織にorganization\_idを任意に設定し、子組織のparent\_organization\_idに親組織のIDを設定するのがコツです。

以下のように組織ツリーに表示されます。



以上で組織とメンバーの設定を完了しました。次に権限設定をします。

1. 作成した組織の中で階層の一番上にあたる組織「授業評価アンケート」の組織情報画面を開きます。

Q 検索 マ マ マ マ マ マ マ	<sup>Root</sup> ● 授業評価アンケート ec0eed73e5d83c3eabc10f966e42b952	■ 削除
<ul> <li>         ■ 基礎科学実験Ⅰ         ■ 文章表現     </li> </ul>	下位組織 ✓ 十 追加 一 削除 ○ 2019	
	<ul> <li>×ンバー ロール プラグイン 設定</li> <li>+ 追加 - 削除 □ ロールの変更を保存</li> <li>管理者 ▼ システム管理者 (admin)</li> </ul>	昇順 💙 ロール 💙

2. 必要なプラグイン(ここでは「授業評価アンケート」)を追加します。

×	ンバー	ロール	プラグイン	設定
	╋ 追加	- 削除		
	授業評価 学内で必要 を複数の摂 ら回答でき	西 <b>アンケート</b> <sup>長なアンケートの 受業(コース)・ ぎます。</sup>	<b>、</b> の作成から実行、そし や特定のユーザを対象	って集計にいたるまでの膨大な作業の効率化を図ることを目的としたプラグインです。アンケート &として実施・集計することが可能です。アンケートはPC、スマートフォンおよびタブレットか

3. 以下のように、管理者、授業担当教員、学生それぞれの権限を設定し、「子孫組織の権限設定も再帰的に更新する」にチェックを入れた状態で保存します。

メンバー ロール	プラグイン 設?	定 						
授業評価アンケート				組織名を更新する				
<b>権限設定</b> 権限設定を保存する ☑ 子孫組織の権限設定も再帰的に更新する								
	User	管理者	学生	授業担当教員				
組織管理								
組織管理								
授業評価アンケート								
アンケート企画・集計								
アンケート回答								
集計結果の閲覧				0				
集計結果に講評を表示								
集計結果に非公開設問を表 示								
講評の入力								

以上で権限設定が完了しました。下位組織の設定画面を開いて、権限設定が反映されていることを確認 します。

Q 検索 Root その 投業評価アンケート その2019 基礎交話 基礎交話 基礎交話 でする表現	Root / 授業評価アンケート / 2019 ● 基礎英語I 46beb35ee99f3586d20626e612e523d4	<b>童</b> 前川除
	下位組織 ◆ □ + 追加 一 削除 下位組織は登録されていません	
	メンバー     ロール     プラグイン     設定       ・     ・     前除     ロールの変更を保存       ・     学生     ・     山田 太郎 (test)       ・     学生     ・     大貫 絵里 (user1)       ・     授業担当券     author (author)	昇順 ▼ ロール ▼

メンバー ロール	プラグイン 設	定			
基礎英語				組織名を更新する	
権限設定					
権限設定を保存する					
	User	授業担当教員	学生	管理者	
組織管理					
組織管理					
授業評価アンケート					
アンケート企画・集計					
アンケート回答					
集計結果の閲覧			$\Box$	0	
集計結果に講評を表示					
集計結果に非公開設問を表 示					
講評の入力					

全ての下位組織にも権限が反映されていることが確認できました。

本書の一部または全部を事前に承諾を得ることなく複製および転載することを禁じます。 本書に記載されたその他の製品名および会社名は、各社の商標か登録商標です。 学習記録ビューアは金沢大学 大学教育開発・支援センターとの共同研究により開発されて います。